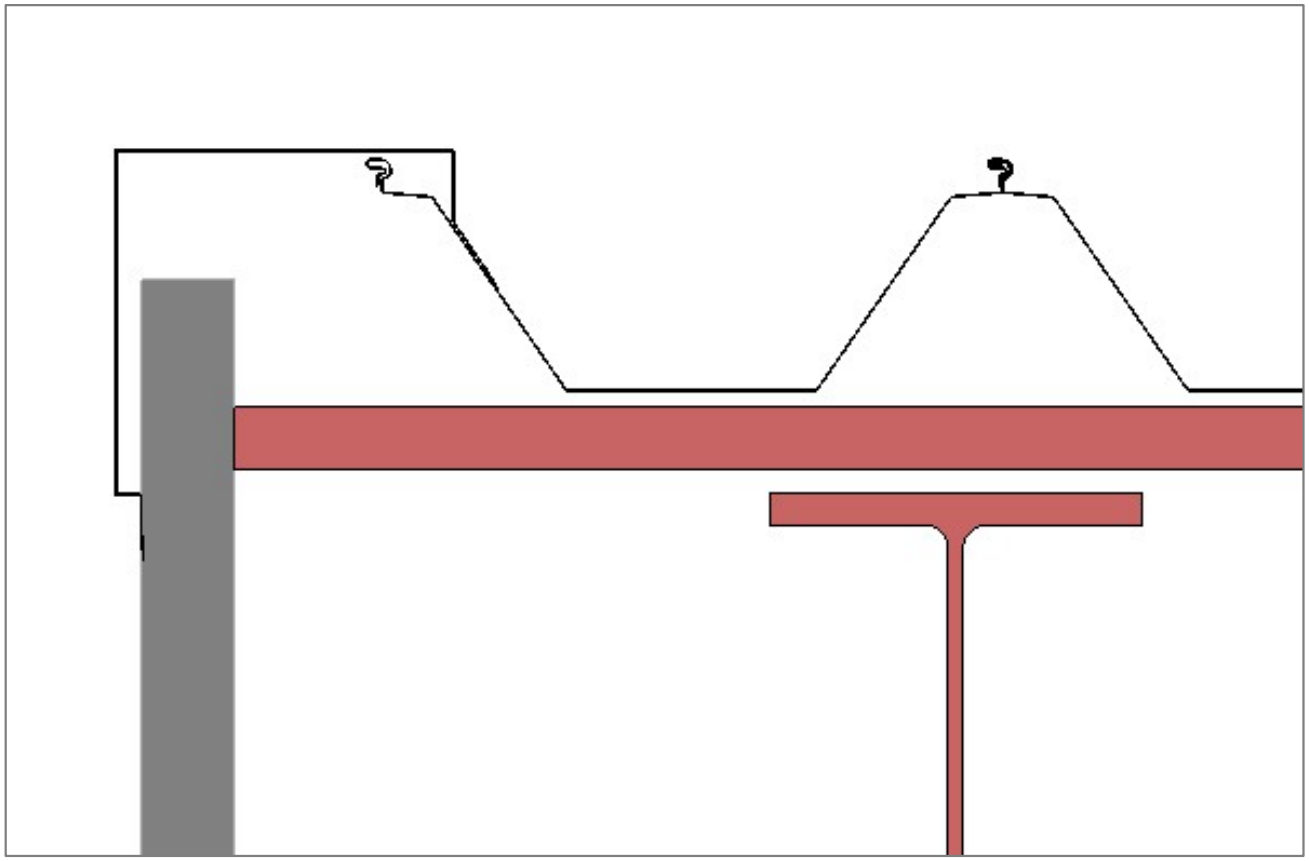
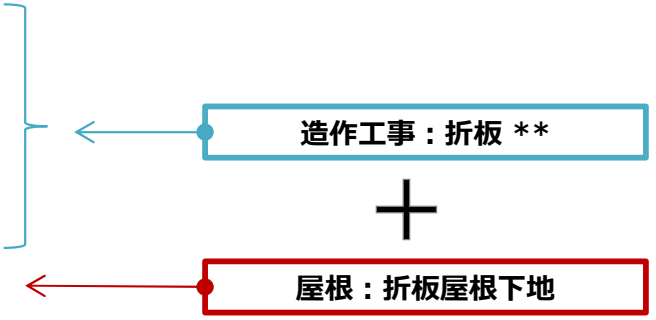
# 折板屋根概要



➢ **構成**

✓ 折板屋根の入力は、[屋根：折板屋根下地**] ＋ [造作工事：折板**] の2ファミリを配置する仕様になっております。

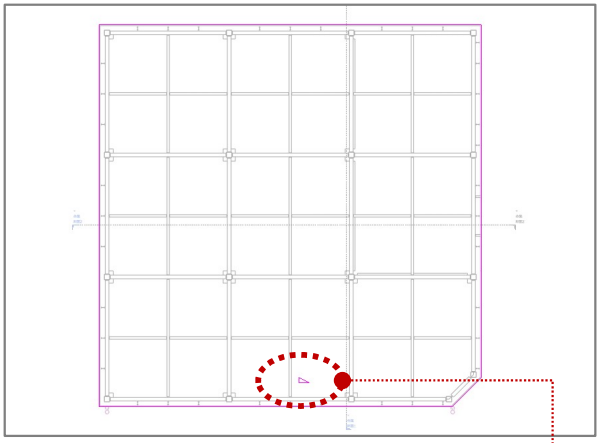


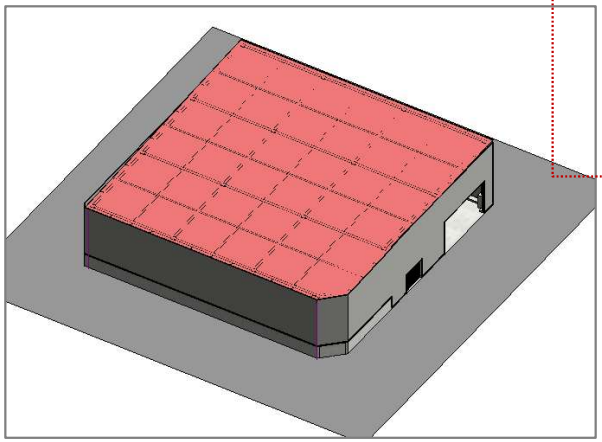


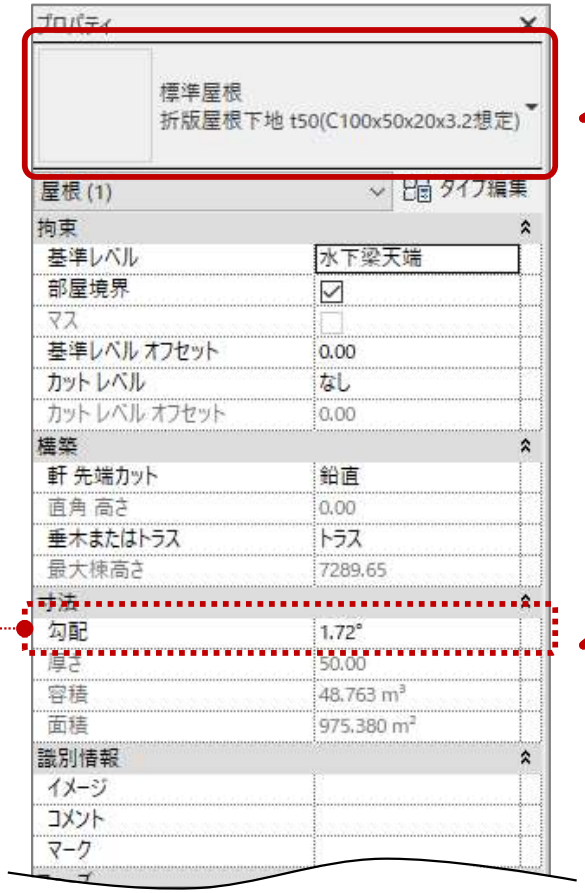
# 折板屋根設置手順　01-/04

BooT.one to BIM Revit Extension

**屋根下地入力** | 折板ファミリ配置 | グラフィック調整 | 寸法調整







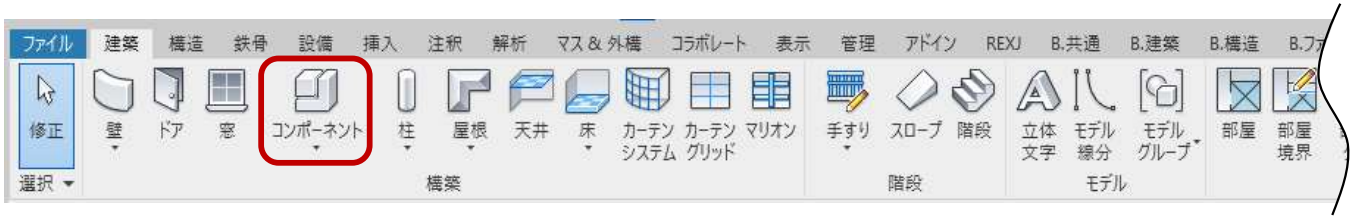

①仮の折板屋根下地用のタイプを作成

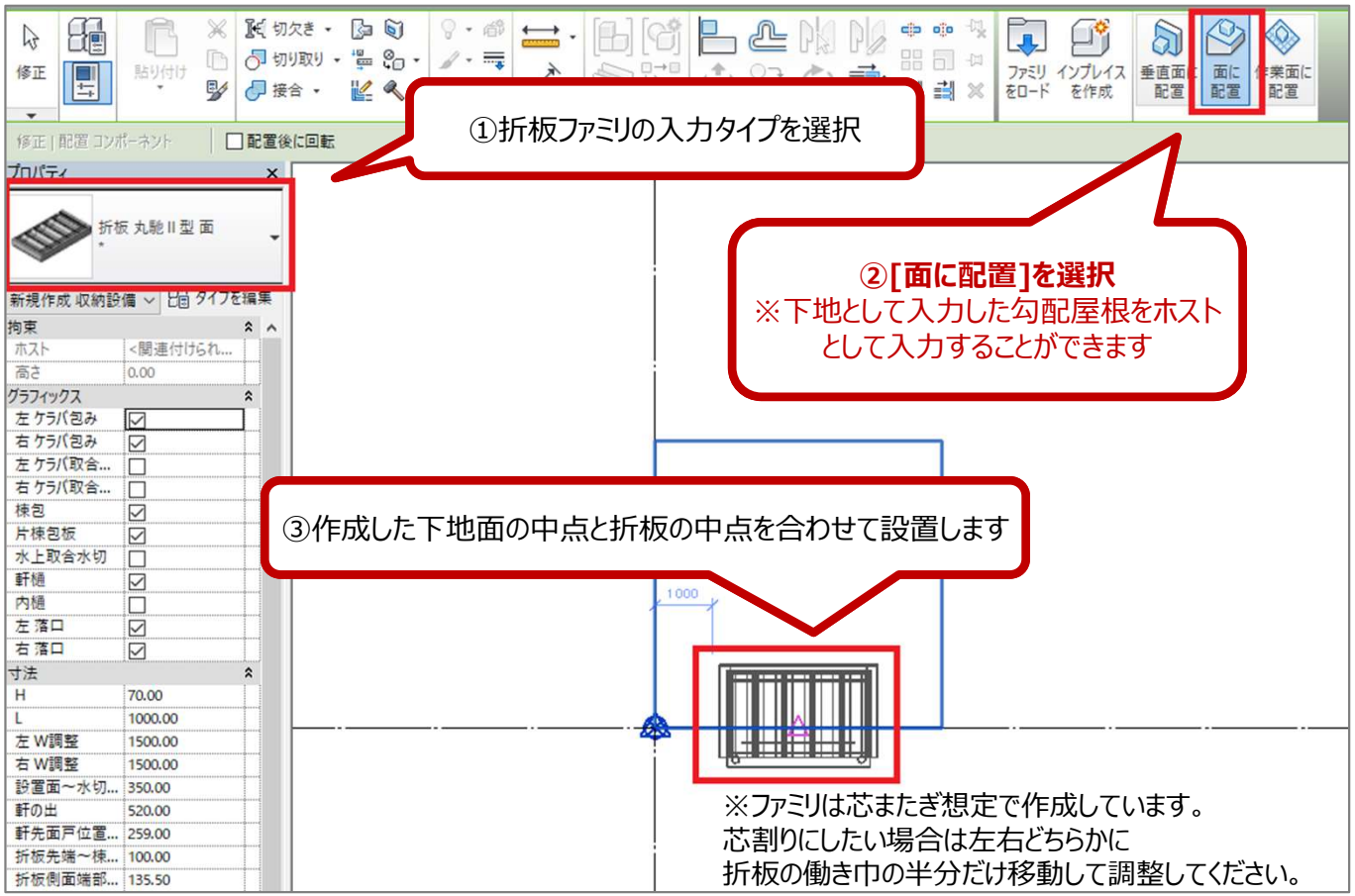
②勾配を設定
**※屋根勾配3/100以上をとる**

# 折板屋根設置手順　02-/04

BooT.one to BIM Revit Extension

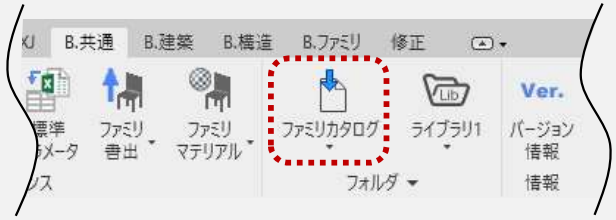
屋根下地入力 | **折板ファミリ配置** | グラフィック調整 | 寸法調整



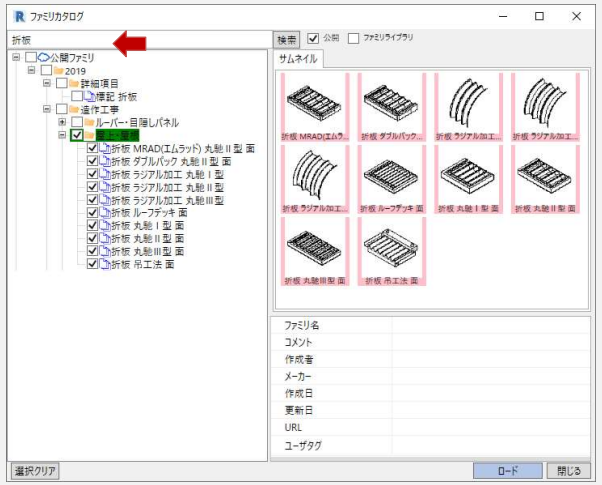




## Tips：ファミリのロード方法

ファミリがTemplateに用意されていない場合は[ファミリカタログ]を使用すると簡単に対象ファミリをロードしてくることができます。



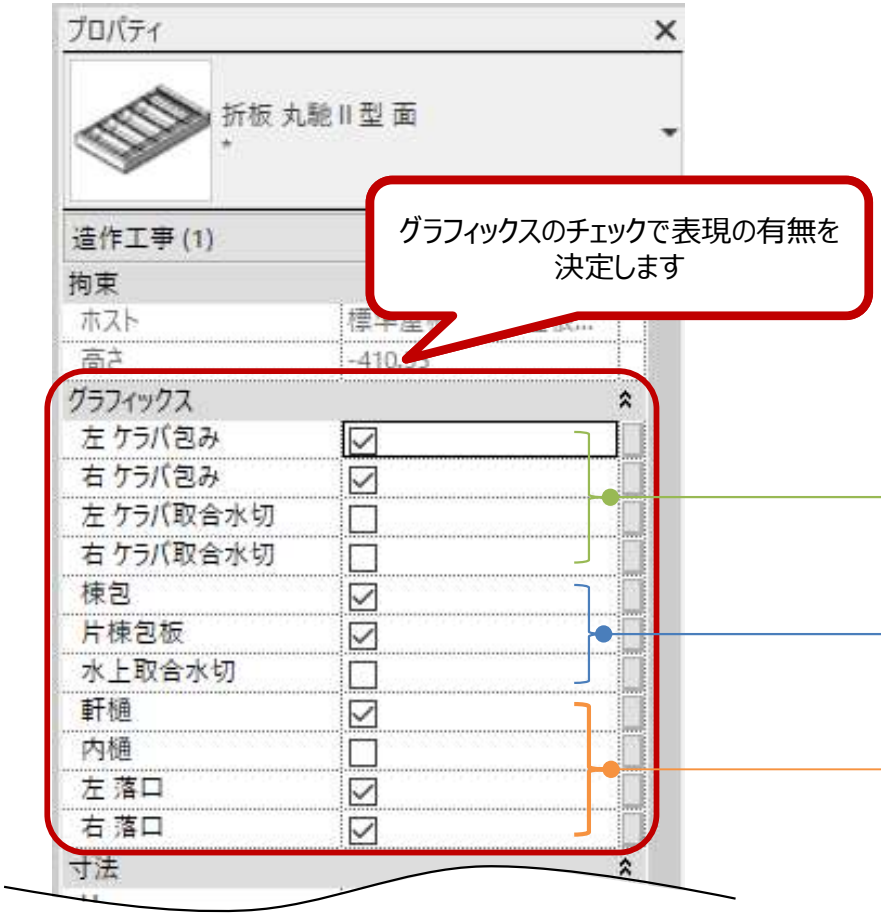

①[B.共通]タブ → [フォルダ]パネル → [ファミリカタログ]
②検索欄で[折板]と入力すると選択肢を限定できます

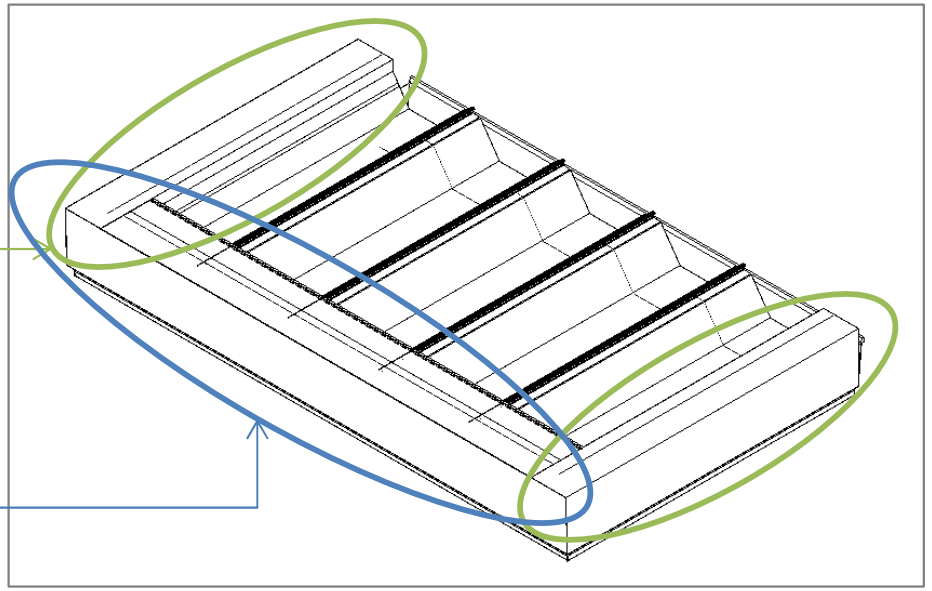


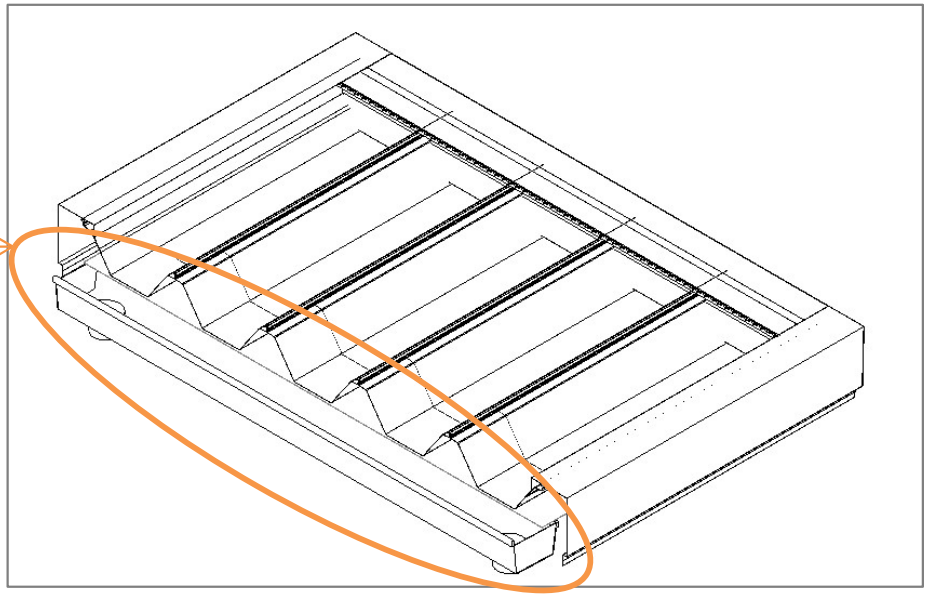
# 折板屋根設置手順　03-/04

BooT.one to BIM Revit Extension

屋根下地入力 | 折板ファミリ配置 | **グラフィック調整** | 寸法調整





※画面の詳細レベルは“詳細”ですが処理に時間がかかるので作業中または必要のないときは[簡略]または[標準]にすることを推奨します。

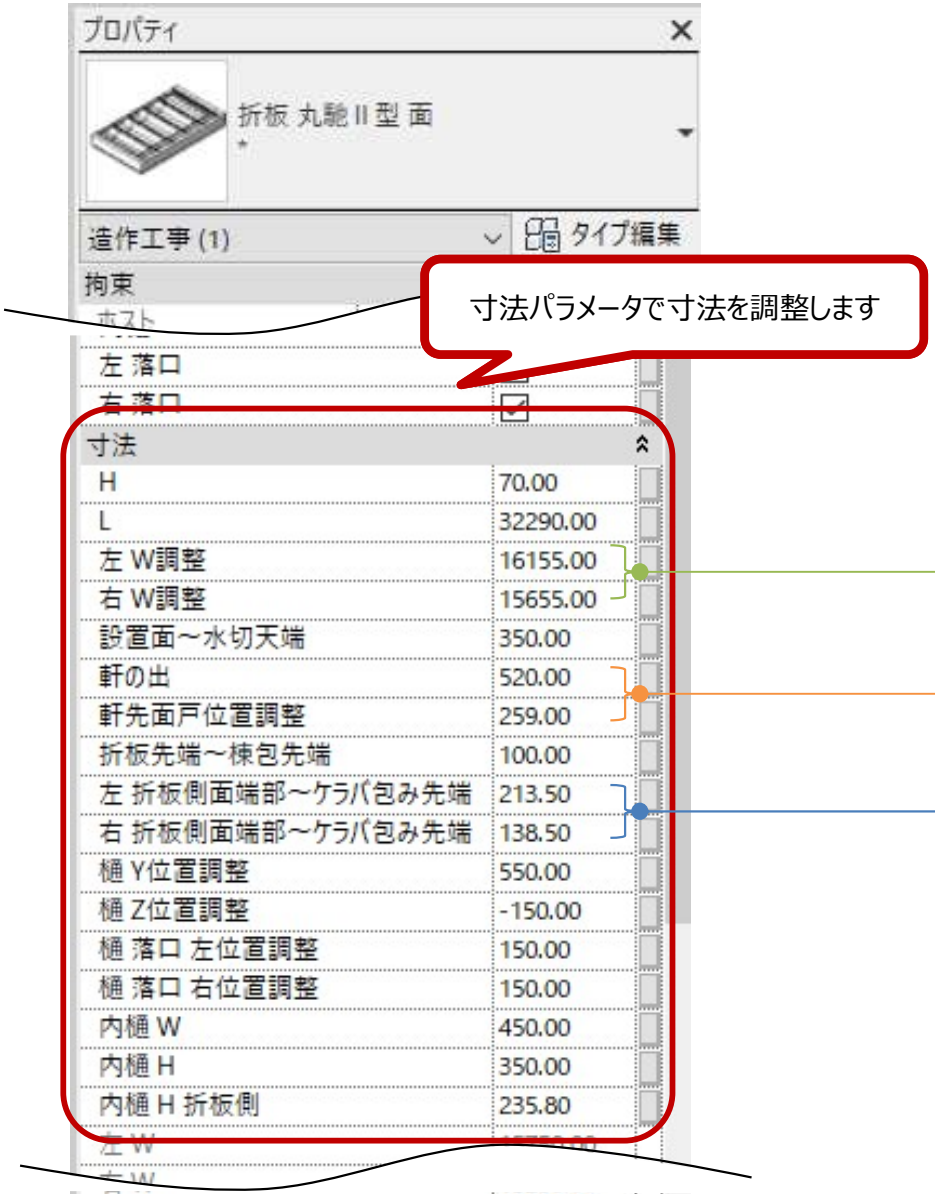
※折板が四角形でない場合は、一般モデルカテゴリ[**ボイド_面付_ **.rfa**]を使用して切り欠いてください。切り欠いた箇所の樋やけらば包みなどはインプレイスファミリのスイープなどで配置してください。
※ボイドファミリにつきましてはユーザー様にてご用意ください。

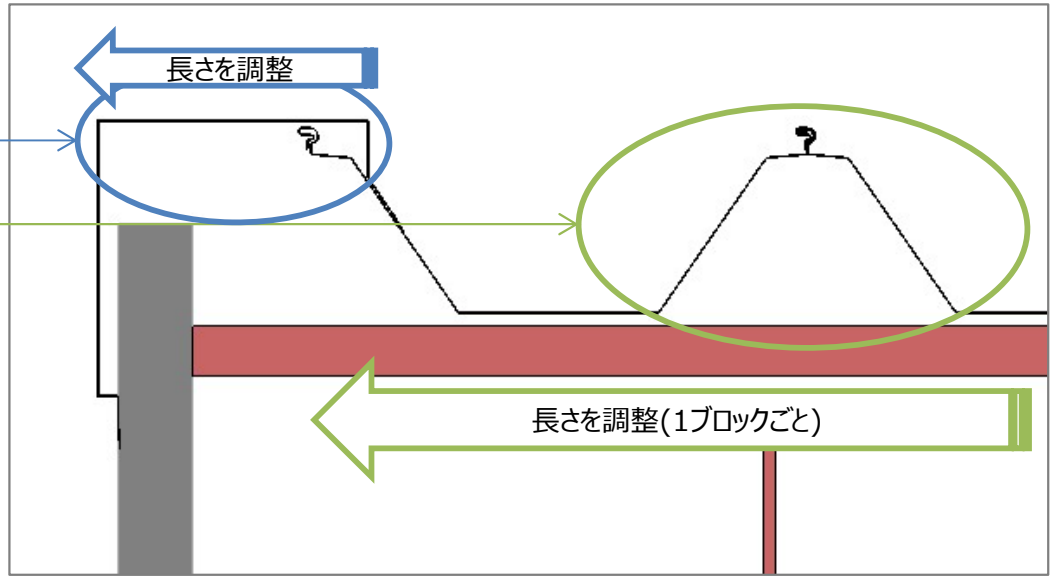
※樋と棟包は勾配3/100に合わせて作成しています。
3/100以上に設定する場合は非表示にして樋、棟包を個別に設置してください。

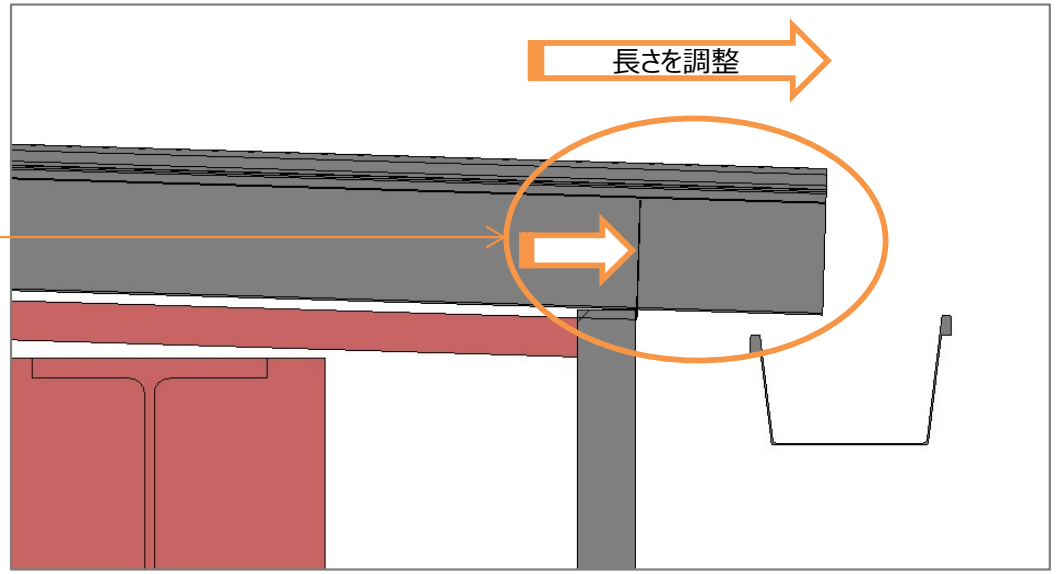
# 折板屋根設置手順　04-/04

BooT.one to BIM Revit Extension

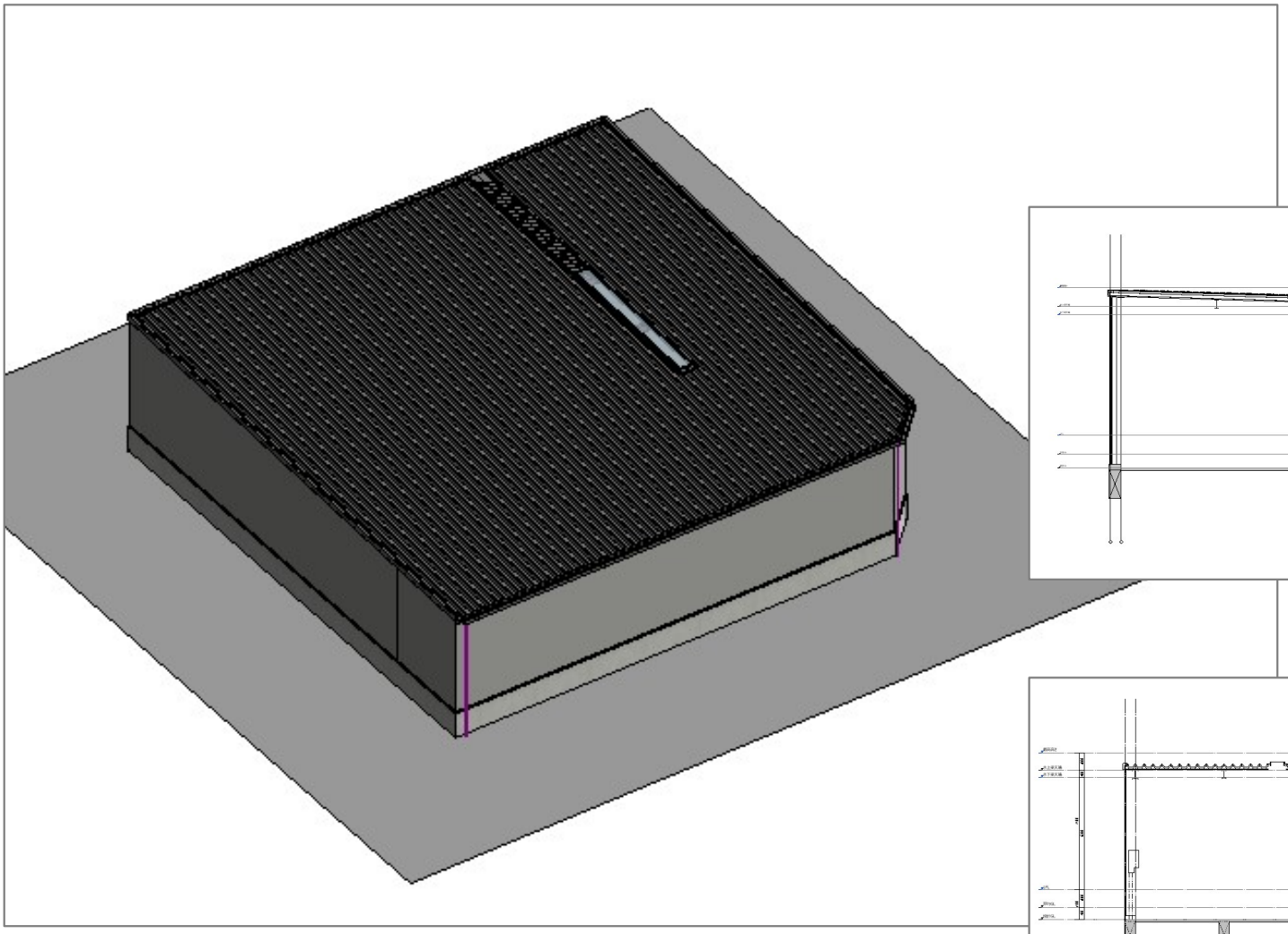
屋根下地入力 ｜ 折板ファミリ配置 ｜ グラフィック調整 ｜ **寸法調整**

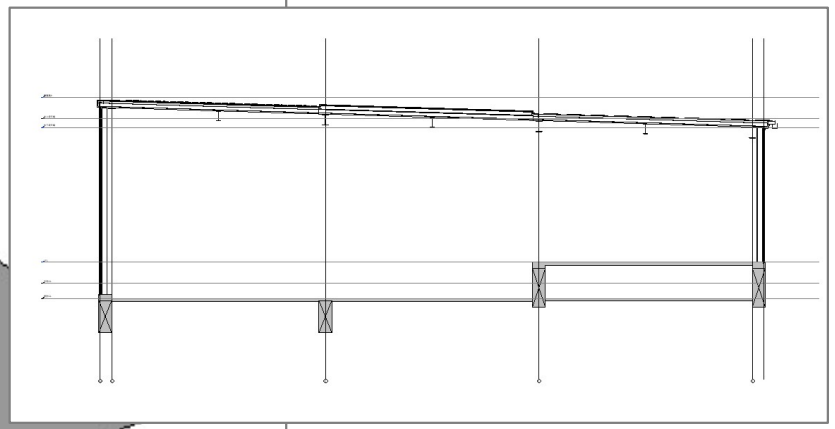


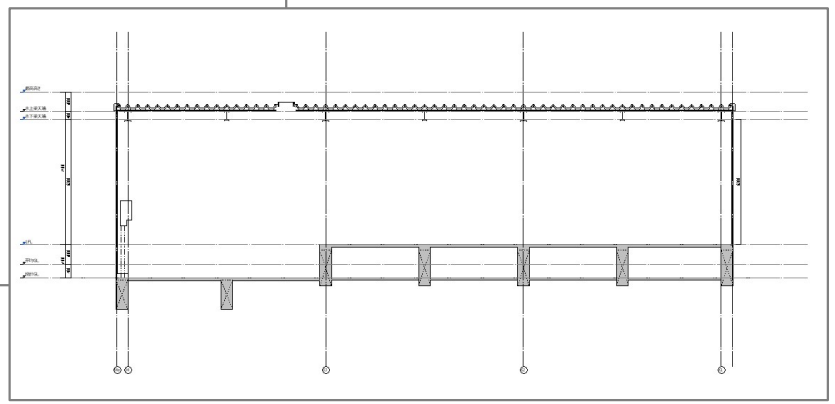



# 折板屋根 完成イメージ





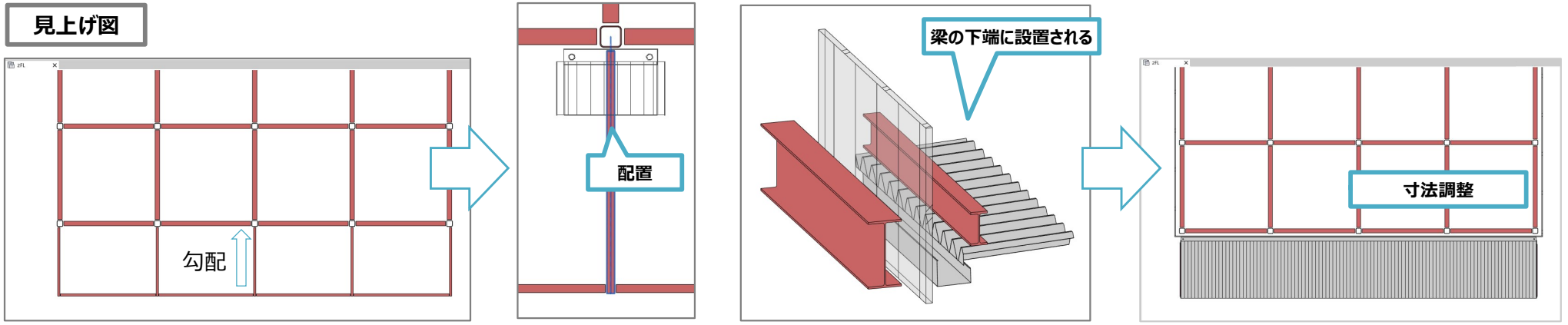


# 折板屋根：補足①吊り工法

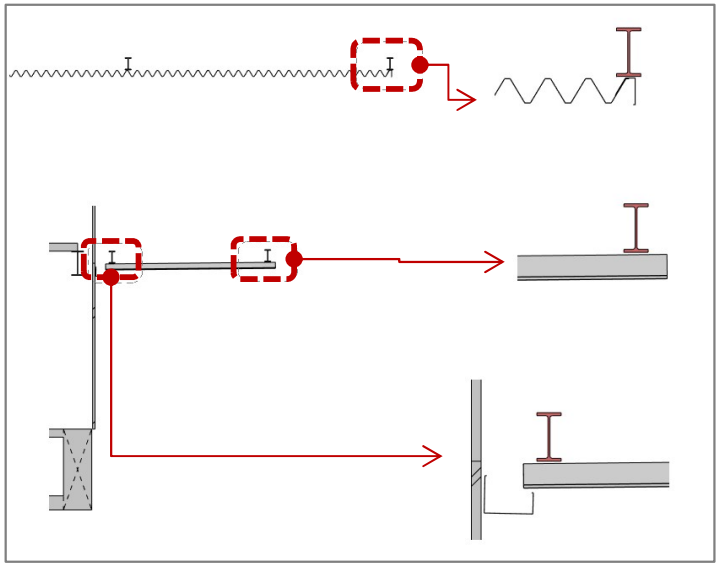
## ➢ 仕様と入力ポイント

- ✓ 折板屋根の吊り工法での入力は、[屋根：折板屋根下地**]の入力は必須とせず、ホストとなる勾配のついた梁などに対して[造作工事：折板 吊工法 面]ファミリを配置する仕様になっております。
- ✓ 吊り工法の場合、設置先のホストが上部面ではなく下部面となるためファミリの基準が上下逆となっております。
- ✓ 配置するときのポイントとして、見上げ図で入力を行うと配置しやすくなります。

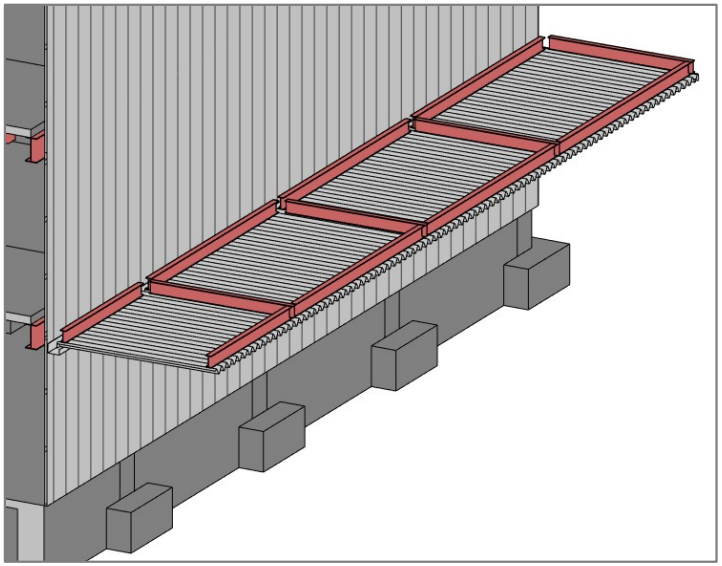
**見上げ図**



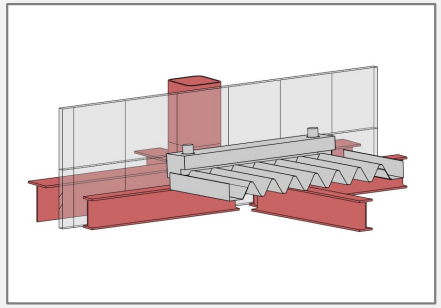

**断面図**



**3D**



**Tips：見下げ図で入力すると逆になるので注意**

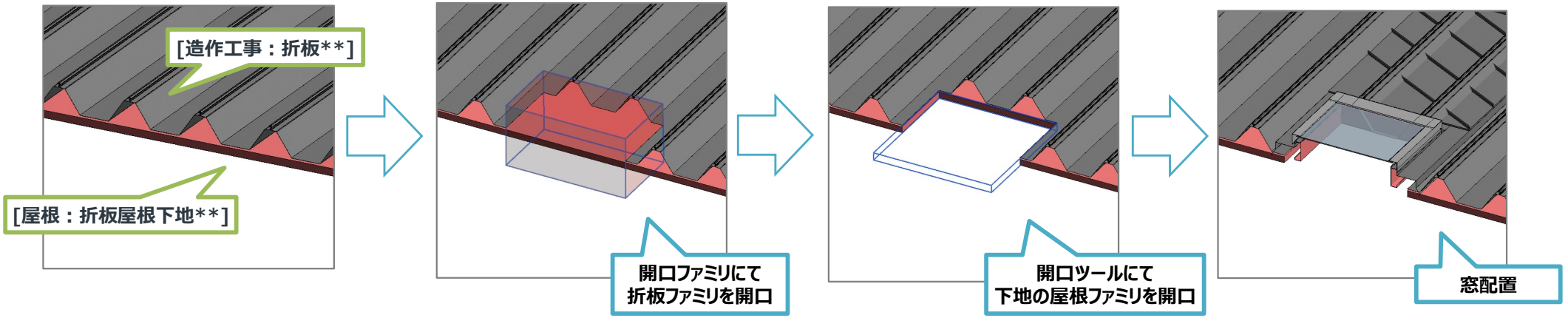


# 折板屋根：補足②開口方法(天窓・トップライト設置)01-/02

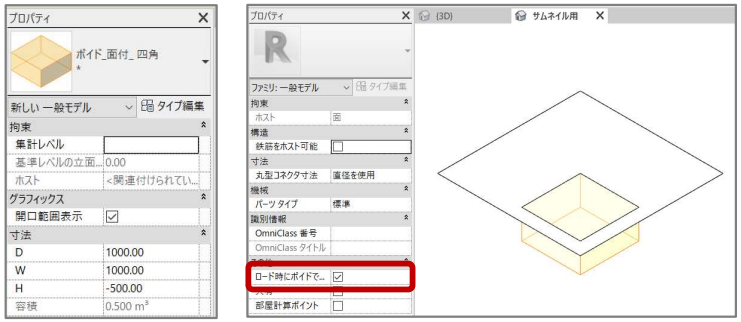
BooT.one to BIM Revit Extension

## ➢ 仕様と入力ポイント

- ✓ 折板屋根に開口部を設ける場合は [屋根：折板屋根下地**]＋[造作工事：折板**]の2ファミリ、それぞれで開口していただく仕様になっております。
- ✓ [造作工事：折板**]ファミリへの開口部の入力は、開口ファミリを別途作成していただき開口する方法になります。
- ✓ [屋根：折板屋根下地**]への開口部の入力は、[建築]タブ→[開口部]パネルのツールにて入力していただくか、プロファイル編集での対応になります。




**開口ファミリ**




**一般モデルカテゴリ：面付きの**
**ファミリテンプレートを使用し、**
**ボイドフォームを配置したファミリを作成**

**開口ツール**

### BooT.oneファミリテンプレート

BooT.oneファミリテンプレートをご活用いただくとBooT.one規格の仕様で作成可能です。

ファミリテンプレートの格納先：C:¥Program Files¥toBIM¥BooT.one 20**¥Template¥ファミリテンプレート
(20**の[**]：各Revitバージョンの数字)

# 折板屋根：補足②開口方法(矩形以外の屋根形状)02-/02

BooT.one to BIM Revit Extension

## ➢ 仕様と入力ポイント

- ✓ 矩形以外の屋根形状の場合は、まず矩形の屋根を配置後、ボイドや開口部ファミリを配置して屋根の形状を任意の形に切り取る方法で作成が可能でございます。
- ✓ 折板屋根の入力は、[屋根：折板屋根下地**] ＋ [造作工事：折板**] の2ファミリを配置する仕様になっておりますが、
  下図の通り、屋根ファミリと折板ファミリで配置方法が異なりますので、ご注意ください。

**[屋根：折板屋根下地**] ファミリ**

屋根のプロファイルを
任意の形状で作成

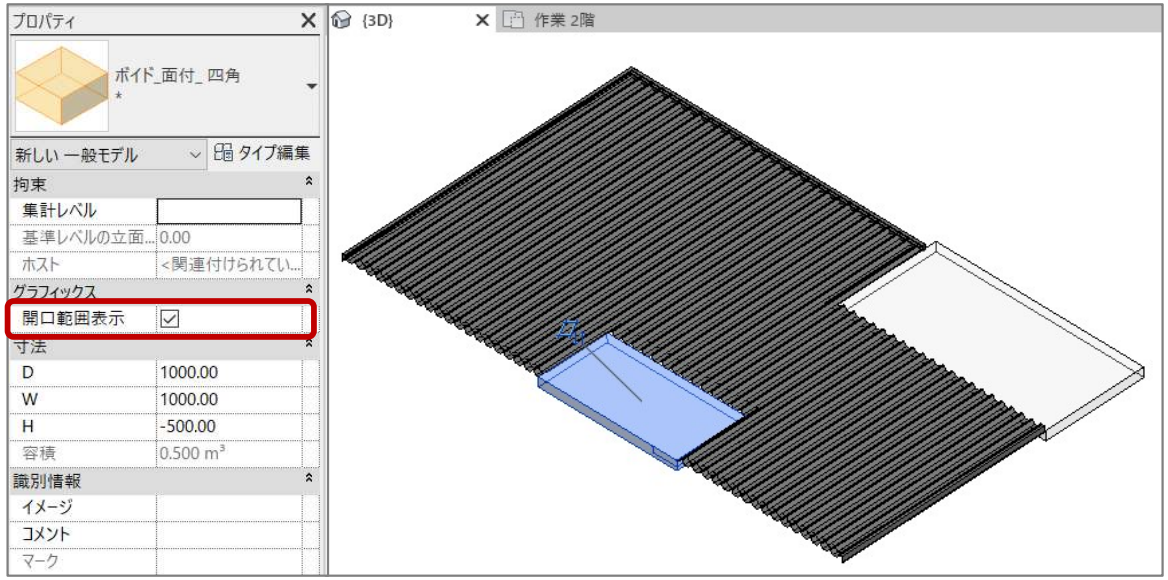
**【造作工事：折板 **] ファミリ**

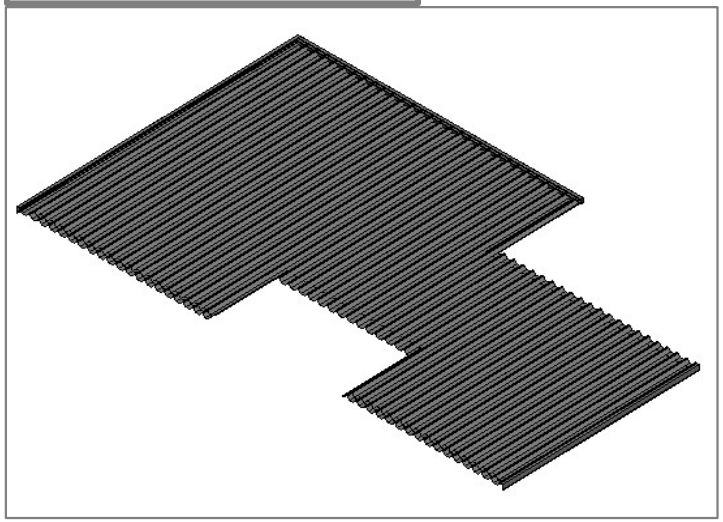
①一枚の矩形の屋根を配置

②ボイドや開口部ファミリを配置して
屋根を切り取る

ボイド・開口部

ボイド・開口部




**開口範囲を非表示にした状態**